

論点整理

1 基本的な方向性

2 障害者の自立支援のための保健福祉施策の体系の在り方

(1) ライフステージ等に応じたサービス提供

- ① 保健福祉サービスの機能の現状
- ② 地域生活を支援するために今後重視すべき点
- ③ ライフステージごとに重視すべき点

(2) 就労支援

- ① 就労支援における福祉工場、授産施設、小規模作業所等の役割
- ② 福祉的就労から一般就労への移行の在り方（雇用との連携等）

(3) 住まいの確保

- 住まい（生活の場）の在り方

3 ケアマネジメント等の在り方

- ① ケアマネジメントを行う範囲
- ② ケアマネジメントを担う者の在り方
- ③ 権利擁護の在り方

4 サービスの計画的な整備と財源（配分）の在り方

- ① ニーズを把握して計画的にサービスを整備する仕組み
- ② 障害者施策に関する財源配分の在り方（福祉・医療・所得保障）
- ③ 障害者施策に関する財源構成の在り方（利用者負担、保険料、公費）
- ④ 支援の必要度等に応じた効率的な財源配分の在り方